

名前 _____

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック		
	43回	44回	45回
① 確認テスト復習用を解く			
② 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい			
③ 宿題用テキストの基本問題A・B・復習問題を解く			

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック		
① 宿題用テキストの練習問題Aを解く			

発展メニュー (☆) …チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック		
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く			

担当より一言

冬期講習では、ばねとてこという力学分野に取り組みます。
 中学受験の物理分野では、他の単元よりも圧倒的に出題頻度が高いのがこのばねとてこです。まずはこの冬期講習で基本問題であれば解ける、という状態にしていきましょう。

第43回のばねでは、
 ・ばねの「のび」とおもりの重さが比例する。
 ・求めるものが「ばねののび」なのか「ばねの長さ」なのかに注意する。
 ことを意識しましょう。

第44回、第45回のとてこでは、
 ・時計回り、反時計回りの回転させようとする力（モーメント）が等しいときにつり合う。
 ・回転させようとする力は、「支点からの距離」×「おもりの重さ」で求める。
 ・棒の重さがあるときは、初めに重心に棒の重さを書き込む。
 ことを意識しましょう。

ばねもてこも計算が必要な単元です。
 繰り返し練習をして、常に同じ手順で問題を解けるようにすることが重要です。

※「5年冬期宿題教材（理科・社会）」があります。理科については、これまで学習してきた地学、生物、化学分野の知識の復習となります。冬休みの間に終わらせられるように計画を立てて取り組んでください。

※毎回、前回内容の確認テストを行います。

出題範囲は、これまでと同様に前回授業の内容(原則、宿題用テキストの基本問題A・B)からとなります。授業で扱ったテキスト内の問題をまずは出来るようにし、宿題の基本問題A・B、できれば練習問題Aまで取り組み、確認テストにのぞみましょう。